

## 2 温暖化モデル実験装置

二つの透明なアクリル製のボールを並べたもので、一方にはそのまま(通常の空気)、もう一方には少量の二酸化炭素を注入し二酸化炭素濃度が高い状態にします。

電球でボールを照らすと二酸化炭素濃度の高いボールの方が熱を吸収しやすく、ボール内の空気温度に差が出ることを2台の温度計を使って示します。

〔機器構成〕

透明アクリル製ボール(直径約30cm)

2個

電球(95W) 2個

デジタル温度計 2台

ボール回転用モーター

組上げスタンド

概ね 95×90×32 cm(HWD)

〔保有数：1セット〕



オーサカキング2007での出展の様子



神戸で開催されたG8環境大臣会合関連イベントでの展示の様子